

行政会議次第

令和8年4月10日
政策会議室
各執務室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 報告事項

都市戦略本部・市民の日の取組協力について

総務局・挨拶の励行及び職員の接遇等について
・被災自治体への職員派遣について

財政局・令和8年度予算執行に関する運用方針について

財政局・都市局・未利用地(施設移転時の跡地予定地)の活用及びPPPによる
施設整備等の促進のための体制強化について

教育委員会事務局・大和田小学校、いろどり学園小学部・中学部の開校について

人事委員会事務局・令和8年度職員採用試験の実施に関する協力体制について

4 そ の 他

5 閉 会

令和8年4月10日（金）

行政会議発言要旨

◎市長あいさつ

4月1日付けで本市の未来を担う新規採用職員376名が入庁し、行政会議においては、新たに18人のメンバーを迎えました。

今年度は、市政施行25周年という大きな節目の年であり、これからの5年間を導く「総合振興計画後期実施計画」がスタートしました。本市の未来像を現実のものとするための、極めて重要なフェーズです。

この計画を確実に実行し、本市の更なるシンカを成し遂げていくためには、幹部の皆さん一人ひとりのリーダーシップとマネジメントが欠かせません。現場の声に耳を傾け、ときには部局の枠を越え、スピード感をもって課題に向き合う姿勢が皆さんには求められています。目標設定、進捗管理、ときに迅速な軌道修正を幹部自らが主導するなど、組織の「推進役」としての役割をこれまで以上に発揮していただきたいと思います。

また、新規採用職員が伸び伸びと挑戦できる環境をつくることも私たちの大切な使命です。組織の未来を育てる視点を常に持ち続け、若手職員のやりがいと柔軟な発想を引き出せるよう、意識的な対話や伴走など、人材育成についてもしっかりと取り組んでいただきたいと思います。

◎報告事項

〔都市戦略本部〕

●市民の日の取組協力について（都市経営戦略部）

今年の「市民の日」は、「市立学校の休業」「公共施設の無料化」「市民の日にちなんだ取組の実施」を柱としています。市民の日の取組としては、「歴史や文化に触れる」「市民との一体感の醸成」など、141の事業が予定されています。

また、5月1日はつなが竜ヌウの誕生日でもあり、鉄道博物館のほか、12のお祝いイベントが予定されており、このほか、埼玉新聞に本市をPRする記事も掲載予定です。さいたま市誕生25周年の記念すべき年でもあるため、のぼりや名札の掲示など全庁を挙げて周知啓発に取り組んでいただき、盛り上げていきたいと思いますので、ご協力をお願いします。

〔総務局〕

●挨拶の励行及び職員の接遇等について（人事課）

挨拶と接遇は、市民満足度のさらなる向上と風通しのよい明るい職場づくりにつながるコミュニケーション行動です。

各局区長におかれましては、令和8年4月9日付けで通知したとおり、挨拶の励行、適切な接遇の確保、公共マナーの順守について、所属職員に指導を徹底してください。

挨拶は、良好な人間関係を作るコミュニケーションの基本です。管理監督職員が率先垂範し、組織全体で取り組んでいただきますようお願いいたします。

●被災自治体への職員派遣について（防災課）

総務省では、大規模災害が発生した際に被災自治体を支援するため、全国一元的な応援職員の派遣の仕組みとして、応急対策職員派遣制度を運用しております。

また、令和7年4月1日からは、本制度における「南海トラフ地震における応急対策職員派遣制度アクションプラン」が施行され、本市は即時応援都市として「愛知県名古屋市」へ職員を派遣することになりました。

大規模災害発災後は、各局区から募った応援職員を被災自治体へ派遣しますので、引き続きの御協力をお願いいたします。

〔財政局〕

●令和8年度予算執行に関する運用方針について（財政課）

先日、令和8年度予算執行に関する運用方針を発出しました。

イラン情勢が不透明である中、与野党において補正予算の議論も出始めています。情報が出た場合、対応ができるよう今後の動向に注視していただきたいと思います。

また、インフレが進む中、委託料や指定管理料へのスライド条項の適用等、必要なものは対応するべきと考えていますので、必要に応じて予算の要求等ご相談ください。

その他、事業効果の検証については、議会からも指摘されているところですが、各部局において成果を説明できるよう徹底いただくようお願いします。

〔財政局・都市局〕

●未利用地（施設移転時の跡地予定地）の活用及びPPPによる施設整備等の促進のための体制強化について（資産経営課・都市総務課）

令和8年度より、資産経営課に資産活用推進係、都市総務課に都市デザイン共創係を設置し、未利用地の活用やPPP（公民連携）による施設整備等を促進するための体制を強化したところです。

これまでは、所管部局が単独で利活用や整備手法を検討していただいたところですが、最適な活用方針や事業手法について早期に部局横断的な調整を図り、所管部局の資産の課題解消や整備手法検討を支援していきます。

今後、重点的に進めていくべき土地資産については、財政局から各部局に対して、様々なご相談をさせていただきますので、ご協力をお願いするとともに、未利用地の活用について、資産経営課まで幅広くご相談ください。

〔教育委員会事務局〕

●大和田小学校、いろどり学園小学部・中学部の開校について

（教育政策室・学校施設整備課・総合教育相談室）

4月1日に大和田小学校及びいろどり学園小学部・中学部が開校を迎えることができました。開校までの間、ご協力いただきました関係部局の皆様に改めて御礼申し上げます。

開校する2校でございますが、大和田小学校は、さいたま市で初めて小学校・保育園・放課後子ども居場所事業の専用室が一体となった施設であり、特別教室等も地域に開放し、地域の生涯の学びの拠点となる学校でございます。

いろどり学園小学部・中学部は、埼玉県内初の学びの多様化学校で、対面に加えて2Dメタバースを組み合わせた学びの提供や、キャンパス制を導入した学校でございます。

関係部局におかれましては、開校後も引き続き連携のほどよろしくお願いいたします。

〔人事委員会事務局〕

●令和8年度職員採用試験の実施に関する協力体制について（任用調査課）

全国的に公務員試験の受験者が減少傾向にある中、人事委員会では、社会の急速な変容に対応できる有為で多様な人材の確保は、本市の将来を左右する非常に重要な課題と認識しております。

このため、採用試験の見直しや様々な採用活動を行い、また、面接試験の充実を図り、本市にふさわしい優秀な人材の確保に取り組んでまいります。

今年度は、試験区分の新設や、春に行う試験の拡大、新規構築したホームページにより更なる採用広報の充実を図ってまいります。

各局区等からは、これまでも多くの職員を面接官や採用活動に派遣していただいておりますが、本市の将来を担う職員を採用するため、引き続き職員の派遣について特段のご配慮をお願いします。

◎その他

〔日野副市長〕

先ほど人事委員会事務局から面接試験等への協力についての報告がありました。

安定的な行政サービスを維持していくためには、優秀な人材の確保が課題となっています。

また、清水市長から市役所にとって最大の財産は職員であると言っているとおおり、どんな業務も職員なしには進めることはできません。

採用試験は、本市の将来にとっても大変重要であることを認識の上、全庁を挙げての協力をお願いします。

◎次回の行政会議

令和8年度第2回は、5月15日（金）午前10時開始予定です。

令和8年度 第1回 行政会議



- 市民の日の取組協力について
- 挨拶の励行及び職員の接遇等について
- 被災自治体への職員派遣について
- 令和8年度予算執行に関する運用方針について
- 未利用地(施設移転時の跡地予定地)の活用及びPPPによる施設整備等の促進のための体制強化について
- 大和田小学校、いろどり学園小学部・中学部の開校について
- 令和8年度職員採用試験の実施に関する協力体制について

令和8年4月10日(金)

【都市戦略本部】市民の日の取組協力について

さいたま市 誕生25周年

いいじゃん!さいたま!

5月1日 さいたま市民の日

市の歴史や文化に親しんでいただき、市民の皆さんと一緒に、魅力ある市を将来にわたって創っていくことを願う日として、さいたま市が誕生した5月1日を「さいたま市の日」としています。

市立学校が **休み!**
市立の小学校・中学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校は、休みです。

市公共施設が **無料!**
大宮法政大学附属、副都心動物館など20の市公共施設の使用料等が無料になります。
※利用可能な施設利用料のみに、別途料金がかかる施設があります。

市内各所で **催しを開催!**
5月1日とその前後の期間に市内各所で催しを開催します。

又ウ パースデーイベント てっぱく・ステラタウン

5/1は又ウの誕生日!

【市の取組・協力について(照会結果)】

総事業数 **141** 事業

うち 当日の取組 **95** 事業

うち 又ウ 誕生日祝 **13** 事業

市の取組 124事業 市民・団体の取組 17事業
歴史や文化に触れる:展示・地域めぐり・歴史講座
一体感の醸成:表彰式・コンサート・各種教室
団体事業:ばらまつり・大盆栽まつり・うなぎまつりなど

市内での協力依頼事項

- ・ポスター・のぼり旗の掲出
- ・「市民の日」名札の活用
- ・「学校休業」の周知
- ・SNS・メール署名などによる周知啓発

【総務局】 挨拶の励行及び職員の接遇等について

挨拶の励行

- コミュニケーションの基本
- 庁舎内での市民の方への積極的な挨拶
- 職場の上司や同僚への積極的な挨拶

適切な接遇

- 電話や窓口等における適切な応対
- 身だしなみ
- 公共マナーの順守

➢ 市民満足度向上への第一歩
➢ 職員間の風通しの良い、明るい職場づくり

市民満足度の更なる向上!!

【総務局】 被災自治体への職員派遣について

大規模災害が発生し、被災都道府県内だけでは対応が困難である場合、「応急対策職員派遣制度」等により、被災市区町村への職員派遣による支援を実施します。

応急対策職員派遣制度(総務省) 概要

- ①災害マネジメントの総合的な支援
被災自治体の長を支援する「総括支援チーム」
 - ②災害対応業務の支援
避難所運営、罹災証明書交付・被害認定調査等
- 応援職員を派遣

本市の派遣実績

令和6年能登 石川県(七尾市等) 避難所運営支援・罹災証明書発行支援・建物被害認定調査[延べ553名]

被災自治体のニーズに応じて、庁内に応援職員派遣の協力を要請します。

【特例】南海トラフ地震における応急対策職員派遣制度アクションプラン

本アクションプランが令和7年4月1日に施行されました。
南海トラフ地震が発生し、本プランが適用された場合は、原則「愛知県名古屋」へ派遣となります。

重点受援県	即時応援県 (県北のふるさと)	基本となる組合せ以外の即時応援県・指定都市			
静岡県	高山県	岩手県	仙台市		
愛知県	福島県	青森県	宮城県	山形県	さいたま市
三重県	福井県	新潟県			
和歌山県	埼玉県				
徳島県	鳥取県	新潟市			
香川県	栃木県				
愛媛県	群馬県				
高知県	島根県	秋田県			
大分県	佐賀県				
宮崎県	長崎県				4

【財政局】 令和8年度予算執行に関する運用方針について

○ 令和8年4月1日付けで「令和8年度予算執行に関する運用方針」を发出。

(基本的な状況認識)

- ・ 令和8年度予算の収支不足額は276億円であり、大幅な財政調整基金繰入れ(185億円)、減債基金繰入れ(34億円)及び特例的な市債の活用(57億円)により収支均衡を達成。本年2月公表の「財政収支に関する中期試算」では、令和8年度以降の各年度の要調整額は345～476億円程度と高水準で推移する見込み。
- ・ 近年活用している特例的な市債は、将来世代への負担の先送りの面もあることから、縮減を図っていく必要。速やかに総合振興計画に基づく行政改革と持続可能な事業内容への転換を進めるとともに、歳出全体の規模の平準化に取り組み、未来に向けたまちづくりや都市インフラ・公共施設の維持管理・老朽化対策など、本市にとって必要な事業を着実に推進し、持続可能で規律ある財政運営を進める必要。

(総括的事項)

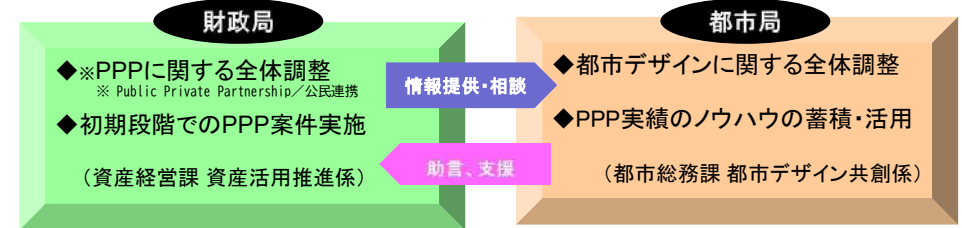
- ・ 物価高を始めとする社会経済情勢等の変化や、激甚化・頻発化する自然災害に対しては、市民の命や生活を守ることを最優先に、国・県の動向等に十分留意し、機動的かつ弾力的に対応。
- ・ 賃上げや資材価格の高騰などへの対応のため、スライド条項の適用をはじめ、適切な価格転嫁を実施。また、入札制度の適切な活用等、発注方法の適正化を図ることで、入札不調の抑止に努める。
- ・ 重要な事業の着実な推進に向けて、スピード感をもって計画的に準備を進め、事業効果の早期発現を図る。特に投資的経費については、繰越し等の措置とならないよう早期発注・早期完成に努める。

(その他の留意事項)

- ・ 計画に定められた事業についても、計画策定時からの時間経過等により社会経済情勢が変化している場合には、事業内容を常に検証し、必要な見直しを図る。
- ・ 消費電力量の減少など一定の事業効果を前提として予算措置を講じた事業は、事業効果の達成度の効果検証を必ず行い、対外的な説明責任を果たす。

【財政局・都市局】

未利用地(施設移転時の跡地予定地)の活用及びPPPによる施設整備等の促進のため、財政局・都市局の体制を強化しました。



所管部局の資産の課題解消や整備手法検討を支援します

- 今後、財政局から各部局に対して、様々なご相談をさせていただきますので、ご協力をお願いします。
- 未利用地の活用については資産経営課に幅広くご相談ください。

【教育委員会事務局】

大和田小学校、いろどり学園小学部・中学部の開校について

大和田小学校

小学校、保育園、放課後子ども居場所事業の専用室を複合化した施設

特長

地域住民が音楽室等の特別教室を活用できるよう整備し、「生涯の学びの拠点」としてスクール・コミュニティの形成を推進

住所

さいたま市見沼区大和田町1丁目2000番地



いろどり学園小学部・中学部

対面での学びと、2Dメタバース等のデジタルを活用した学びを組み合わせたハイブリッド型教育

特長

原則市内の年間30日以上欠席している、もしくは、していた児童生徒が対象

住所

本校：さいたま市浦和区岸町6丁目13-15(市立教育研究所内)
本校を含め、市内6ヶ所のキャンパス(右図参照)



【人事委員会事務局】

令和8年度職員採用試験の実施に関する協力体制について

人事委員会では、社会の急速な変容に対応できる有為で多様な人材の確保は、本市の将来を左右する非常に重要な課題との認識の下、全庁的な協力をいただき、引き続き、人物重視の職員採用試験に取り組みます。

人事委員会事務局における主な取組

- ① 職員採用試験の見直し(試験区分の新設、春試験実施職種の拡大等)
- ② 市の魅力や重要政策、市役所の業務内容を市ホームページやXで発信
- ③ 大学・企業等が主催する説明会への参加
- ④ **面接試験の充実**
- ⑤ **職員採用案内の配布、業務内容説明会・現場見学会の実施、採用広報に特化したホームページの運用**

各局区等からの面接官等の派遣

- ◆ 上記④、⑤を着実に推進するため、**面接官及び職員採用活動に従事する職員の派遣に全庁を挙げた協力体制が不可欠**
- ◆ 面接官等の派遣に関するお願い
【面接試験】 職員採用：5月下旬(春試験)、7月下旬～8月上旬(夏試験)、11月上旬(秋試験)
【採用活動】 通年

次回 令和8年度
第2回行政会議

令和8年5月15日(金)
午前10時00分～

